

外国特許トピックス

2021年3月
特許業務法人志賀国際特許事務所
(外国事務部 加藤基志)

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
外国特許出願に関し、最近のトピックス等をお知らせいたします。

PCT — 2020年のPCT出願件数統計

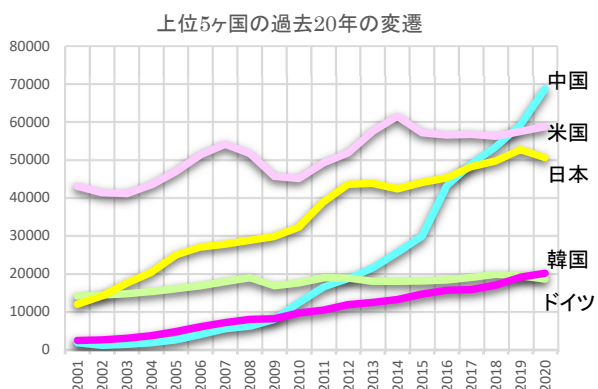
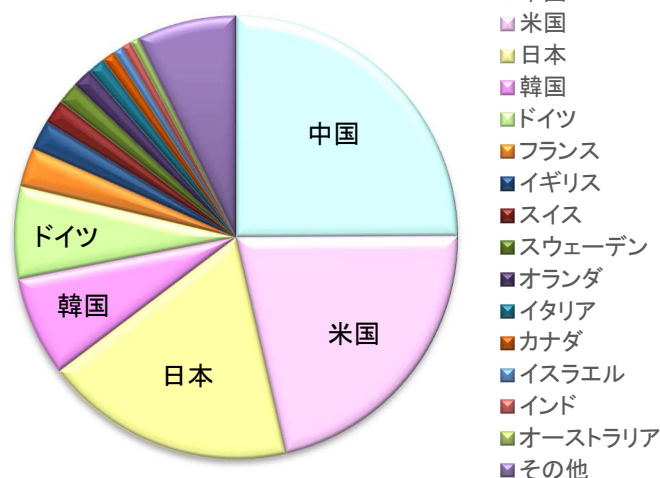
WIPOが2020年におけるPCT出願件数の暫定統計を公表しましたので、PCT出願件数の概況について紹介いたします。

1. 総出願件数

2020年のPCT出願の総出願件数は、暫定で275,900件と発表されました。これは前年(265,381件)との比較で、件数にして10,519件、率にして約3.96%の増加となりました。

2. 上位出願国(出願人居住国/15ヶ国)

順位	出願人居住国	2020年	前年比(%)	全体占有率
1	中国	68,720	+16.09%	24.91%
2	米国	59,230	+3.01%	21.47%
3	日本	50,520	-4.12%	18.31%
4	韓国	20,060	+5.17%	7.27%
5	ドイツ	18,643	-3.69%	6.76%
6	フランス	7,904	-0.03%	2.86%
7	イギリス	5,912	+2.41%	2.14%
8	スイス	4,883	+5.53%	1.77%
9	スウェーデン	4,356	+3.66%	1.58%
10	オランダ	4,035	-0.49%	1.46%
11	イタリア	3,401	+0.65%	1.23%
12	カナダ	2,623	-3.95%	0.95%
13	イスラエル	1,948	-2.75%	0.71%
14	インド	1,914	-6.50%	0.69%
15	オーストラリア	1,720	-2.66%	0.62%
—	その他	20,031	+5.01%	7.27%
	合計	275,900	+3.96%	100.00%



2020年の出願上位15ヶ国は上記のとおりです。昨年に続き中国が1位を保持した上、2位米国との差を広げつつあります。中国外務省報道官は今回の統計について、「COVID-19のパンデミックによる多大な人的及び経済的被害を受けている中でPCT出願件数の増加を続けていることは、中国の知的財産権の著しい進展を示すものであり、中国のイノベーション能力と知的財産意識の継続的な向上を象徴するものである。中国は大手知的財産権輸入国から大手知的財産権創造国に転換した」と自己分析しています。韓国は着実に出願件数を増加させ、このたびドイツを抜き去り4位に浮上しました。

3. 上位出願人

順位	出願人名	出願人居住国	2021年	前年比(件)
1	Huawei Technologies Co. Ltd	中国	5,464	+1,053
2	Samsung Electronics Co., Ltd	韓国	3,093	+759
3	三菱電機株式会社	日本	2,810	+149
4	LG Electronics Inc.	韓国	2,759	+1,113
5	Qualcomm Incorporated	米国	2,173	+46
6	Telefonaktiebolaget LM Ericsson (Publ)	スウェーデン	1,989	+291
7	BOE Technology Group Co., Ltd	中国	1,892	+28
8	GUANG DONG OPPO MOBILE TELECOMMUNICATIONS CORP., LTD	中国	1,801	-126
9	ソニー株式会社	日本	1,793	+227
10	パナソニックIPマネジメント株式会社	日本	1,611	+44

2020年国際公開件数に基づく出願人別出願件数は、例年同様にデジタル分野の企業を中心に上位を占めています。デジタル分野の中でも、COVID-19のパンデミック対応に貢献しているデジタル・トランジションおよび非接触技術分野関連のPCT出願件数が増加傾向にあります。Huawei社は4年連続で1位を守っています。中国では、BOE社など特定の特許ポートフォリオ計画を通じて海外に進出している企業が増えており、中国のPCT出願件数増加に大きく貢献しているようです。

以上